

公的資金の償還に向け、安定的な収益力の確保に努めてまいります。

当社は、「金融機能の早期健全化のための緊急措置に関する法律」(以下、「早期健全化法」)に基づき、優先株式を合計1,200億3千万円(第1回第1種優先株式750億円、第1回第4種優先株式450億3千万円)発行し、協定銀行に引受いただいております。

平成16年9月の経営統合にともない、平成11年9月30日付け金融再生委員会の「経営健全化計画の見直しについての基本的考え方」および「金融機能の早期健全化のための緊急措置に関する法律施行令」第1条の2の規定に基づき、平成20年3月期までの計画を策定いたしました。

本計画においては、広域地域金融グループとして他に類を見ない特徴を活かし、経営統合の目的である「営業力の強化」、「経営の効率化」、「経営基盤の安定化」を実現するとともに、公的資金の償還に向け、安定的な収益力の確保に努めてまいります。

## 経営統合の目的と戦略

### 1. 営業力の強化

北海道銀行の北海道内におけるきめ細かい金融サービスと、北陸銀行の北陸地方・三大都市圏を含めた本州における幅広いネットワークを結合させることにより、特に北海道内における営業力を飛躍的に向上させる。

- 広域ネットワークを活用したビジネスマッチングの取組強化
- 両行道内インフラ活用による企業周辺取引(取引先、従業員等)の取り込み
- 両行ノウハウ共有による提案力・ソリューション機能の強化

### 2. 経営の効率化

両行のお客さまとの良好なお取引関係を維持・発展させていくことに重点を置きながら、北海道地区で重複するインフラを結合・再編するなどにより、経営資源をより有効に活用し、効率的で収益性の高い営業体制を構築する。

- ほくほくフィナンシャルグループとして効率的・効果的な店舗ネットワーク再構築
- 道内メールカー、バックオフィス業務の共同化
- 企画・リスク管理等のグループ総体にかかる部分を持株会社に集約

### 3. 経営基盤の安定化

経済環境の異なる地域にまたがる営業基盤を包含することにより、より安定性のある資産ポートフォリオを構築し、市場から高い信認を受け、お客さまから支持される地域金融グループを目指す。

- 広域営業を活かし、地域的・業種的に分散された資産ポートフォリオを構築
- 持株会社により、子銀行・子会社収益の変動を吸収し、安定的な資本政策・配当政策を実施
- ノウハウ共有と広域営業によるM&A・企業再生支援機能等の強化

経営健全化計画においては、収益性、効率性、健全性の一層の向上を目指して業務の再構築に取り組むこととしており、平成20年3月期まで各年度の計数計画ならびにその達成に向けた施策を掲げております。

計画改定後2年目となります平成17年度の実績につきましては、計画に掲げた収益増強策とリストラ策を着実に実践した結果、コア業務純益917億円を確保いたしました。

一方、担保評価の厳格化や引当強化を行った結果、不良債権処理コストは、計画を上回る水準となりましたが、経常利益・当期純利益はいずれも計画を上回りました。

今後とも、安定的な収益を確保することにより、お客さまと市場からの信頼を確実なものとしてまいります。

● 地銀トップクラス収益力を更に強化

〔平成20/3月期目標〕業務純益1,005億円  
当期純利益 421億円

● 経費抑制に努め更なる効率性を追求

〔平成20/3月期目標〕OHR 46.48%

● 企業再生支援・不良債権処理を加速

〔平成20/3月期目標〕不良債権比率5%台以下

● 公的資金償還に十分な剰余金を積み上げ

〔平成22/3月末目標〕剰余金1,928億円  
(一斉転換期限平成22/7.8月、公的資金優先株1,200億円)

● 市場から信任される財務基盤を確立

〔平成20/3月期目標〕自己資本比率 9.18%  
(繰延税金資産のTier I に占める割合を20%に縮小)

【収益】(北陸銀行+北海道銀行)

(単位:億円)

	17/3月期 実績	18/3月期 計画	18/3月期 実績	計画比	19/3月期 計画	20/3月期 計画	20/3月期計画と 18/3月期実績比
業務粗利益	1,802	1,767	1,800	+33	1,815	1,879	+79
経費 (OHR<経費/業務粗利益>)	891 (49.49%)	887 (50.19%)	885 (49.16%)	△2 (△1.03%)	879 (48.46%)	873 (46.48%)	△12 (△2.68%)
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	910	880	915	+35	935	1,005	+90
コア業務純益 ※1	858	872	917	+45	927	989	+72
不良債権処理額 ※2	595	390	466	+76	310	310	△156
経常利益	340	476	506	+30	607	673	+167
当期純利益	152	259	291	+32	361	421	+130

【剰余金残高】(ほくほくFG+北陸銀行+北海道銀行)

	17/3月期 実績	18/3月期 計画	18/3月期 実績	計画比	19/3月期 計画	20/3月期 計画	20/3月期計画と 18/3月期実績比
剰余金残高 ※3	463	647	681	+34	940	1,299	+618

【自己資本比率】(ほくほくFG連結ベース)

	17/3月期 実績	18/3月期 計画	18/3月期 実績	計画比	19/3月期 計画	20/3月期 計画	20/3月期計画と 18/3月期実績比
自己資本比率	8.33%	8.12%	9.00%	+0.88%	8.58%	9.18%	+0.18%
Tier I 比率	5.95%	6.34%	6.47%	+0.13%	6.89%	7.57%	+1.10%

※1 業務純益(一般貸倒引当金繰入前)ー国債等債券関係損益等

※2 一般貸倒引当金繰入を含む

※3 利益剰余金のうち利益準備金以外